

## Lesson 18 (1) &lt;い形容詞&gt; &lt;て／&lt;な形容詞&gt; で、～ ★★ (2) ～は～が &lt;形容詞&gt; です ★

## 目的

人や物などについて、簡単な説明ができる  
形容詞の過去形が使えるようにする

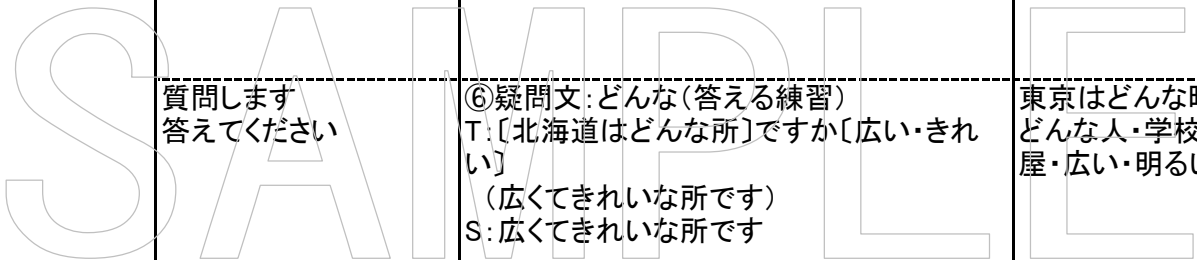
## 注意事項

- ※ 時間配分に注意すること
- ※ 文型など時間のかかる項目は、細かい時間配分を記入しておく(実際の開始時間を記入しておく)
- ※ 時間をかける練習と、省いてもよい練習を選んでおくこと

時間配分	テキスト	指示語	指導順	キュー・例文／留意点 ※未習語
10分	【あいさつ】 こんにちは。:Hi.	こんにちは 元気ですか etc.	①挨拶	・はっきり言う
			②季節の挨拶などをかわす(ウォーミングアップを兼ねて)	・相手の理解度をみて、話すスピード等を調節 ・前もって話題を考えておくこと
	【1】復習	(では、)レッスンを始めましょう	今日のレッスン開始を告げる (挨拶の切り上げ)	・勉強開始の区切りをはっきりつけること
	きのう なにを しましたか。 :What did you do yesterday? それから なにを しましたか。 :What did you do after that? けさ ごはんを たべてから、どこへ きましたか。 :Where did you go after you had breakfast this morning?		・左にある「復習」の質問に答えられるところまでもっていけるように、前回の文型を使って復習する  ・定着していない文型は意味を訳で確認し、その文型を繰り返させたあと、簡単な質問に答えられたらよしとする	例) ①〇〇さんは昨日何をしましたか (「て形」を使って文をつなげるように促す) ②〇〇さんは、今日家へ帰ってからすぐ何をしますか ③マクドナルドではお金を払ってからハンバーガーを食べますか、食べてからお金を払いますか  ※払う(pay)

5分	<b>【2】ことば</b>	今日の新しいことばです	今日の新出語の開始を告げる	<ul style="list-style-type: none"> <li>区切りをはっきりつけること</li> <li>全体にだらだらやらないでリズムカルに行く</li> <li>意味の理解を最優先し、発音は完璧を求めない</li> </ul>
	<p>わかい:young <u>ながい</u>:long  みじかい:short <u>あかるい</u>:light/bright  <u>せがたかい</u>:tall <u>あたまが</u>いい:smart  からだ:body かお:face め:eye  みみ:ear くち:mouth は:tooth  おなか:stomach あし:foot/leg</p>	今日の新しいことばです テキストを見てください 聞いてください	①最初にTが1語ずつ一通り読む (TはSにテキストを見させて、聞かせる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Sに新出語の訳を見せて意味を確認させるためなので、速すぎないように気をつける</li> <li>読むスピードは普通の速さで、ゆっくりしたいときは間をあける</li> </ul>
	<p>繰り返してください  ○○さん、どうぞ</p> <p>S A M P L E</p> <p>言ってください これは何ですか</p>	②Tは1語ずつ読んで、Sに繰り返させる	③覚えたかどうかを確認し、語彙の定着を図る 例)絵カード・文字カードなどを使う	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音が悪いとき、言いにくそうなときは2, 3回繰り返す</li> <li>Sの発音を注意して聞き、コミュニケーション上、問題のある発音のみ直す 例:だいがく→たいかく</li> <li>絵などを見せてSがすぐ言えないときは、Tの方からそのことばを言って、言えるように促す</li> <li>誉めたりして励ますこと</li> <li>単調にならないように、声の出し方、話し方、語彙の提示の仕方など工夫する</li> <li>文型練習ですぐ使えるように、口ならしを十分に作る</li> <li>一応なめらかに言えるようになったら、ゲーム的要素を取り入れてもよい</li> </ul>
25分	<b>【3】文型</b>	次は、今日の文型です	今日の文型の開始を告げる	区切りをはっきりつけること
	<p><b>全文型</b>  (1)このカメラは <b>ちいさくて かるい</b>です。  : This camera is small and light.</p>	テキストを見てください 聞いてください	モデルリーディング (Tは全文型を通して読む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>TはSを見ながら発音し、下を向かないように気を付ける</li> </ul>
	<p>(2)よしこさんは <b>かみが みじかくて、せが たかい</b>です。  : Yoshiko has a shorthair and she is tall.</p>	私が読みます 繰り返してください	リピート(各文型につき、T→Sを2度やる)	<ul style="list-style-type: none"> <li>発音は必要に応じて直すが、完璧を求めない</li> <li>1文が長くて、Sが言いにくそうな場合は、途中で切って分けて言わせる</li> </ul>
	はい、いいですね/上手ですね/もっと大きい声で言ってください/もう一度言ってください etc. (Grammar Explanationを)読んでください	評価・励まし  テキストのこの課の最後にある文法説明をSに読ませる	<ul style="list-style-type: none"> <li>指示語/動作/表情/声の質などでSの意欲を高めること</li> <li>Sが言った後は、必ず評価の言葉を返す</li> </ul>	

<p>(1)このカメラは ちいさくて かるいです。 : This camera is small and light.</p>	<p>文型(1)です テキストを見てください</p> <p>私が読みます 繰り返してください</p> <p>はい、もう一度</p>	<p>①学習項目の確認とリピート T:「小さくて、軽いです」を勉強します</p> <p>Tが読み、Sが繰り返す</p> <p>再度Tが読み、Sが繰り返す</p>	<p>・まず、Tは該当文型を指さしながら「～を勉強します」と言う</p> <p>・テキストを見ながらリピートすることによって、文の意味をSに確認させる</p>
	<p>練習をしましょう 言ってください</p>	<p>②代入(口慣らし+練習)い形容詞 T:[小さい・軽い](小さくて軽いです) S:小さくて軽いです</p>	<p>新しい・おいしい／若い・元気／安い・きれい／広い・新しい／甘い・おいしい／大きい・重い／暗い・狭い</p> <p>・「い形容詞」の場合→「～くて」になることをカードなどを使って明示するとい</p> <p>※広い(wide/spacious)</p>
	<p>文で言きましょう</p>	<p>③文作成(口慣らし+練習)い形容詞 T:[このカメラ・小さい・軽い] (このカメラは小さくて軽いです) S:このカメラは小さくて軽いです</p>	<p>このりんご・新しい・おいしい／マリーさん・若い・元気／この店・安い・きれい／この部屋・暗い・狭い／新しい家・広い・きれい／このみかん・甘い・おいしい／私のかばん・大きい・重い／ノートパソコン・小さい・便利です</p> <p>※暗い(dark)</p>
	<p>言ってください</p>	<p>④代入(口慣らし+練習)な形容詞と名詞 T:[にぎやか・おもしろい] (にぎやかでおもしろいです) S:にぎやかでおもしろいです</p>	<p>親切・おもしろい／元気・楽しい人／きれい・大きい／28歳・独身／雨・暗い／学生・社長</p> <p>※社長(company president)</p>



	<p>文で言います</p>	<p>⑤文作成(口慣らし+練習)な形容詞と名詞 T:[東京・にぎやか・おもしろい] (東京はにぎやかでおもしろいです) S:東京はにぎやかでおもしろいです</p>	<p>あの人・親切・面白い/あのおじいさん・元気・楽しい 人/姫路城・きれい・大きい/ジョンさん・学校の先生・ 独身/私のパソコン・ノートパソコン・軽い/スミスさ ん・アメリカ人・会社員/ここ・古い町・静か</p>
	<p>質問します 教えてください</p>	<p>⑥疑問文:どんな(答える練習) T:[北海道はどんな所]ですか[広い・きれ い] (広くてきれいな所です) S:広くてきれいな所です</p>	<p>東京はどんな町・にぎやか・おもしろい/ジョンさんは どんな人・学校の先生・親切/新しい部屋はどんな部 屋・広い・明るい/富士山はどんな山・高い・きれい</p>
	<p>質問します 教えてください</p>	<p>⑦疑問文:どんな(Q&amp;A) T:〇〇さんの[町]は、どんな[町]ですか S:(自由に答える)</p>	<p>おとうさん/学校/家/部屋/先生</p>
<p>(2)よしこさんは かみが みじかくて、 せが たかいです。 :Yoshiko has a shorthair and she is tall.</p>	<p>文型(2)です テキストを見てください</p> <p>私が読みます 繰り返してください</p> <p>はい、もう一度</p>	<p>①学習項目の確認とリピート T:次は「よしこさんは髪が短いです」を勉強 します</p> <p>Tが読み、Sが繰り返す</p> <p>再度Tが読み、Sが繰り返す</p>	<p>・まず、Tは該当文型を指さしながら「～を勉強します」 と言う</p> <p>・テキストを見ながらリピートすることによって、文の意 味をSに確認させる</p> <p>・ここで人物描写ができるような絵を見せても効果あり</p> <p>・「〇〇は△△が……」という文型を練習するので、助 詞に注意させる。</p>
	<p>練習しましょう 言ってください</p>	<p>②代入(口慣らし+練習) T:[髪・短い](髪が短いです) S:髪が短いです</p>	<p>背・高い/目・大きい/足・長い/口・大きい/髪・黒 い/体・大きい/目・青い</p>
	<p>練習しましょう 言ってください</p>	<p>③代入[練習] T:[車・多い](車が多かったです) S:車が多かったです T:[部屋・きれい](部屋がきれいでした) S:部屋がきれいでした</p>	<p>髪・黒い/天気・いい/おじいさん・元気/海・きれい</p> <p>・ここで「い形容詞」と「な形容詞」の過去形を練習する</p>

い形容詞です 練習しましょう 言ってください	④文作成(口慣らし+練習)い形容詞 T:[髪・短い・背・高い] (髪が短くて背が高いです) S:髪が短くて背が高いです	髪・黒い・背・高い／耳・大きい・髪・長い／顔・小さい・ 足・長い／歯・白い・口・大きい／頭・いい・有名
な形容詞と名詞です 練習しましょう 言ってください	⑤文作成(口慣らし+練習)な形容詞と名詞 T:[手・きれい・足・長い] (手がきれいで足が長いです) S:手がきれいで足が長いです	声・きれい・頭・いい／目・きれい・鼻・高い／歌・上手・ 話・おもしろい  ※声(voice)・鼻(nose)
文と作ってください	⑥文作成(練習) T:[よしこさん・髪・短い・背・高い] (よしこさんは、髪が短くて背が高いです) S:よしこさんは、髪が短くて背が高いです	マリーさん・目・大きい・声・きれい／母・背・高い・色・白 い／父・体・大きい・足・長い／友だち・頭・いい・親切／ 東京・人・多い・にぎやか／沖縄・海・青い・きれい／あ のレストラン・ハンバーグ・おいしい・安い／このホテ ル・部屋・広い・明るい
文を作ってください	⑦文作成(過去形の練習) T:[パーティー・人が多かったです・にぎやか でした](昨日のパーティーは、人が多くてに ぎやかでした) S:昨日のパーティーは、人が多くてにぎや かでした	パーティー・友だちが少なかったです・寂しかったです ／あのレストラン・料理がまずかったです・高かったで す／ホテル・部屋がきれいでした／明るかったです ※まずい  ・過去のことを述べる場合は、時制は最後の動詞で表 すことを分らせる
質問します 答えてください	⑧疑問文:どんな(答える練習) (人物や物などの絵を見せながらQ&A) T:〇〇さんはどんな人ですか S:.....	・絵を見せながら次々に聞いていく

	今日の文型(1)(2)	質問をします 答えてください  ○○さん質問してください	応用練習 T⇔S Tは以下のような質問をし、Sに自由に答えさせる  例) A:(有名人の写真を見ながら)○○さんを知っていますか。○○さんはどんな人ですか。説明してください B:あなたの国で何が一番有名ですか。それはどんなものですか。説明してください C:あなたのお母さんはどんな人ですか	この課の文型を使った自由質問をし、TS間でQ&Aをする ・最初TがSに質問をする。その後、Sにも自由に質問させ、Tが答える ・できれば自然に話を続ける  ・Sが自分で考えて、この課の文型を使った文作成ができるまでにもっていく ・最後は、Sのレベルに合わせてQ&Aをする
10分	【4】会話 A:こうべは どのな まちですか。 :What kind of city is Kobe? B:あかるくて、きれいなまちです。 :It's a bright and beautiful city. A:そうですか。 :Is that so? B:こうべは がいこくじんが おおいです。 :Kobe has many foreigners. A:わたしのまちは ちいさくて、しずかです。 :My town is small and quiet. B:やまが ありますか。 :Is there a mountain? A:はい、やまとかわがあります。 :Yes, there is a mountain and a river.	今日の会話です  テキストを見てください 聞いてください  繰り返してください  ロールプレイです テキストを見てください ○○さんはBです (○○さんはAです)  ○○さんはAです (○○さんはBです)  会話を覚えてください テキストを見ないで言ってください  教えてください 質問してください	今日の会話の開始を告げる  モデルリーディング  1文ずつリピート  ロールプレイ ①TとSでAの役、Bの役をする(テキストを見ながら)  ②AとBを交替して読む  ③ロールプレイの暗記 Sに適した役を覚えさせる(Sに時間を与える)  自由会話 (時間が余ったときのため) 何か一つ質問を考えておく	今日の会話の開始を告げる  ・Tがノーマルスピードで会話文を初めから終わりまで読む(助詞のところで間をとる) ・Sが訳を読む時間を与えること  ・Tが一文単位で読み、Sに繰り返させる ・難しいときは途中で区切ってもよい ・途中で区切った場合は、再度、一文単位の繰り返しを試みる  ・Sに適した役をまずSにさせる(どちらでもよいときはA役から)  ・Tは自分の役作りを考える  例) ①○○さんの町はどんな町ですか。話してください ②○○さんの仲のいい友だちはどんな人ですか 教えてください
今日の文型や会話を次回までに覚えてくるように促す				